「○○○○」

　　　　　　　　（「」という。）と○○○○○○○○○○（「」という。）は、がにしてするについて、のとおりします。

（の）

１　はにのびをにするための（「」という。）ののにって、がそのするにじて、したをためにながにできるよう、びのにじ、の・などになをいます。また、にじてとをります。

（）

２　こののは、　　　か　　　までとします。

２　がまでにをわないのをしないは、このはじでされることとします。

（のの）

３　は、のびのたびに、にしてをするものとします。

（）

４　は、の（、「」という。）として、であるをし、なにめます。

（の）

５　は、びそのにをい、びそののおかれている、がする、すべきなどをし、のを、のをいます。

（１）（の）

（２）（）

（）

６　、にするのにするをし、５はにします。

２　は、をすることにより、にするをすることができます。

（の）

７　びは、りたびそのにするは、またはのにがあるなどながあるをいて、・にわらず、にすることはありません。

２　は、がしたもにりたびそのにするをらすことのないよう、なをじます。

３　は、・のへの、へのびにうのへのについては、１のにかかわらず、をいることができるものとします。

４　のにかかわらず、がにをするにのをすることができるものとします。また、がをになったうえで、のをによりいることにもします。

（）

８　このには、のはありません。の及びにあたるは、がにわってからし、そのをします。

２　がのをえるに・するがあるには、その（）のいがとなります。

３　ののにあたってのは、のがあります。

（）

９　はされたにして、にされているにしをしてることができます。

２　は、がしてをしたにも、になをすることはありません。

（からの）

10　は、でにすることにより、このをすることができます。

（からの）

11　は、またはそのがこのをしいほどのなをったとめられるには、をしたですることによりこのをすることができます。

（の）

12　は、のにするものとします。

(１) がをけたとき

(２) のやなにより、のがになったとき

(３) がのをりされたとき、またはをしたとき

(４) 10び11にづいて、がされたとき

(５) ２にめるがしたとき

(６) がしたとき

（びの）

13　は、・でのがしたは、あらかじめけられたになりやかにするとともに、にをるなをいます。

（）

14　、のにともなって、のめにすべきによりの・・にをえたには、のにづきにしそのをします。

（にめのない）

15　びは、をもってこのをするものとします。

２　このにめのないについてがじたときは、、そののにい、・・・がにいにしてします。

（）

16　このにしてやむをずとなるは、びはのをするをとすることをめします。

のをするため、２をし、・がのうえ、１ずつするものとします。

　　　　（）

（または）

（）

　　　　　○○○　○○